



新見市立新砥小学校

学校だより 《風》 No.40

発行：平成30年2月28日

新見市立新砥小学校

校長 岩立とも子

Pepper社会貢献プログラム (スクールチャレンジ)

プログラミング成果発表会

金賞受賞！

学区の皆様をはじめ市内外の皆様からも、熱い応援・過分なるご厚志をいただきましたこと感謝申し上げます。また、第1回の記念すべき大会におめでたいご報告が出来ますこと、皆様のご理解・ご支援の賜物と心よりお礼申し上げます。

小学生部門の新見市代表として、2月11日(日)ソフトバンク汐留本社ビルで行われたPepper社会貢献プログラムスクールチャレンジプログラミング成果発表会に参加しました。



初めて銅賞に残ればいいと願いを込めて結果発表を待っていた我々新砥チームは、銅賞の発表を聞き、(だめだったか...)と落胆色に包まれていました。入賞チームの発表を見て、(やっぱりすごいなあ)精密な高度な技能・プレゼン技術に圧倒されながらも楽しみながら聴き入って大きな拍手を送り続けていました。銅賞・銀賞の発表の上を行くってどんな発表なんだろうと肩の荷を下ろしていたので、不意打ちを食らった格好です。

「金賞は、岡山県...」その途端低い声で「やった!」と、一番後ろの椅子から浮き上がっていました。ほどなく5列前のチームメンバー3名が立ち上がっても、代表はまだ茫然自失の様子でした。結果発表後すぐにプレゼンを行うというので、担任の背中を押して準備物を取りにソフトバンク社の25階を端から端まで猛ダッシュしました。

荷物を持って会場に戻ると、代表の川上紗季さんはすでに大きな会場の輝く照明の中、プレゼンを始めていました。表彰会場での場踏みを1回もせずとも堂々としていました。実演場面では、審査会でのハプニングにも咄嗟の賢明な対応を見せた逸見颯君は、さらに成長を見せました。制限時間がないプレゼンであること意識して、一番知ってもらいたい金ポタルの件をPepperに再度行わせたのです。

金賞メダル授与・シリコンバレーのパネル授与、そして、記念撮影。取材陣から「笑顔とください」との言葉とフラッシュの嵐の中、二人の顔はこわばったまま。私は感動の瞬間を押さえようにも、体が震えて思うようにシャッターが切れませんでした。

壇上から降りると、田村侑誠君、山本真生さん、藤井美空さんと駆け寄って、涙・涙・涙・ソフ

トバンク社の入り口で待っていた保護者の姿を見付けるとまた涙・涙。新砥っ子の売りで



ある笑顔が戻るには、ずいぶん時間が必要でした。保護者の嬉し涙も最高でした。

一緒にプログラミングを始めた5年生3名にも金メダルを土産に帰校するとすぐ、ありがとうフェスティバルの準備に集中している6年生5名です。

金賞受賞で、

3月25日、29日世界的IT企業の中心地シリコンバレーへ視察に行くことになりましたが、Pepperのプログラミングを通して得た最大の成果は、子どもの変容・成長です。

プログラミング的思考・技能、プレゼン能力だけでなく、自分で考えて行動する自主的・主体的課題解決能力、協働学習による絆の深まり。サポートに回った3名のプログラムの改良・資料作り・タイムキーパー・プレゼン指導・心遣い等々無くして、金賞は手に入れられませんでした。貴重な体験をさせていただきありがとうございます。

知り合いの新見出身者が、高校の屋上やプールでキレッキレのダンスを踊ってシリーズ化しているポカリスエットのCMの企画制作を手掛けています。そのキャッチコピーにこんなものがあります。



「自分は、きっと想像以上だ。」

潜在能力を引き出せ

子ども達が、そう気持ち挑戦する手助けが出来ることこそ教師の本望です。よりよい社会の実現に向けて貢献しようとする主体性や責任感、子ども時代に身に付けた「ふるさとへの愛着と誇り」、「社会を見つめる視点」によ

るところが大きいと言われます。コミュニティ・スクールでもある本校は、「ふるさと」の地から世界を見つめ自己実現していく子ども」を、地域と共に協育していきたいと考えています。子ども達の将来に大きな影響をもたらすであろう今回のシリコンバレー視察については、今後何らかの形でお伝え出来るものと思います。

ぼくたちは地域の方々や家族に支えられて金賞を取ることができたと思います。地域の方々からは応援や寄付をしてもらい、家族には計画や準備すべてを任せてもらいました。決勝に残れば目標達成!と誓っていましたが、発表を終えただけで、やり終えた満足感でいっぱいでした。それがこんな優秀な結果を残すことができて、涙が止まらないくらい嬉しかったです。ふるさと新見《新砥》のために役立ったPepperを発表できてよかったです。これからもプログラミング学習だけでなく、さまざまなことに挑戦していきたいと思ひます。これからも応援よろしくお願ひします。

第6学年

逸見 颯

田村侑誠

山本真生

川上紗季

藤井美空



ご支援ご協力ありがとうございました。

第18回環境美化教育優良校表彰事業において、環境美化実践教育活動の実績が認められ、本校が優良校に選ばれました。1月26日の浅草での表彰を受け伝達表彰式がありました。地域と共に資源ごみ回収リサイクル活動をはじめ、地域巡りクリーン作戦や金ポタル保護活動等が、岡山県ひいては国内において優れた活動であると認められそうです。よき伝統は継承していきます。

こんな風が吹いています

○国語の学習より

【第3学年 川上 寧々】

わたしは、動物が好きなので動物にかなけいのあることわざを調べました。わたしが好きなことわざは、

「飛ぶ鳥を落とすいきおい」です。サッカーをしているので、飛ぶ鳥を落とすいきおいで勝ち続けたいです。



【第4学年 石川 絆】

わたしは、たとえのことわざを調べました。調べると、あり得ないようなことばかりで、びっくりしました。わたしが好きなことわざは、「石の上にも三年」です。じつとしんぼうしていれば、よい結果が得られるという意味です。これからの教訓にしたいです。

○図書集会より

【第1学年 上田 美桜】

としょいうかいがありました。「おすめの本のしょうかい」のとき、わたしもよんでみたいなおもいました。絵本のみきかせのとき、とてもおもしろいとおもいました。ぐんぐんでは、はじめてしたけど、ぜんこうでいっしょによんで、たのしかったです。そして、さいごのクイズのとき、ぜんもんせいかいしたのでよかったです。らい年もしてほしいです。



○算数部会春季研修会に参加して

【川上 充美 教諭】

2月23日（金）、本校において、算数科の「授業に役立つICT」研修が行われました。パワーポイントのアニメーション機能を使って図形を作成するなど、苦労しながらも楽しく研修することができました。見通しをもつて問題に取り組むことが、プログラミング的思考につながることを改めて感じました。



○吉備路そっくやマラソンに参加して

【第2学年 大橋 範佳】

わたしは、25日（日）に総社市民マラソンにさんかしました。人がいっぱいいて、スタートの時にこけそうになりました。でも、スタ人48位になったのでうれしかったです。来年はもっと上をめざしたいです。

入賞おめでとうございます

○新体力テスト優秀章受賞

1年 岡田結希乃

2年 江田志穂菜・清水果穂

3年 坂本稜恭

4年 江田蓮菜・上田忠利

5年 上田健成・6年 川上紗季

○県習教第167回展覧会

銅賞 2年 江田志穂菜

銀賞 1年 上田美桜・土屋志歩

入選 4年 江田蓮菜・6年 藤井美空

1年 田村文乃

2年 宮田蒼士

3年 岡田翔真

4年 坂本奈々

5年 西岡夏美

6年 上田健成

田村侑誠

川上紗季

山本真生

林虹輝

清水果穂

田村幸寛

川上寧々

宮田琥太郎



狼君のお薦めの論語



子曰く、
人能く道を弘
む。
道、人を弘む
るに非ず。

人間こそ道を広めることができ、道が人間を広めるのではありません。この世の中を住みやすくしていくのは、そこに住んでいる人たちの努力にかかっています。自分から取り組まないと、何事も成し遂げられません。



3月の行事

生活目標

学校をきれいにしよう

日	月	火	水	木	金	土
 下校時刻				1 体重測定 15:50	2 15:50	3 ありがとうフェスティバル 版画カリッパ完成配付 ひなまつり 15:00保護者と下校
4 公民館祭り	5 委員会 15:50	6 ステップアップ 15:50	7 第10回学習 び愛 15:00	8 ステップアップ 通学班会 6年コース作り 15:50	9 安全・あいさ つ運動の日 15:50	10
11 山階新聞長 太郎賞授賞 式	12 代表委員会 15:50	13 貯金・口座 振替日 哲多中学校卒業式 15:50	14 卒業証書授 与式予行 15:00	15 15:50	16 退任式 15:50	17
18 家庭の日	19 缶物・リサイクル 回収日 15:50	20 第17回卒業 証書授与式 11:40	21 春分の日 ノーメディアデー 	22 15:50	23 給食最終日 新砥保育所卒業式 修了式 15:50	24
25 サクランボ会 覧会29日	26 第3学期最 終日 11:40	27 学年末休業 日～3/31	28	29	30	31